

痛にもだえる患者さんが来られました。話を聞いてみますと、こちらへはスポーツ合宿に来ており、その宿泊先で夕食に生のホタルイカを食べたとのことでした。腹痛の原因はこのホタルイカであろうと思われました。ところがこの後同じように腹痛や嘔吐といった症状を訴える方がまたも来院され、やはりホタルイカを生で食べたことが原因とみられました。

最近のグルメブームの中で、一般の人がいろいろかわったものを食べるようになったため、様々な珍しい寄生虫病が起きています。珍しいものを求めての「ゲテモノ食い」だけでなく、安全と見られがちな無農薬野菜や自然食品でさえかかる場合があると言われております。

今回私の所へ来られた患者さんはホタルイカの寄生虫「旋尾線虫」によって発症しました。これはホタルイカの胃と腸に寄生し主としてホタルイカを内臓ごと生食したり、踊り食いしたりする新しい食習慣により発生しています。感染すると腸閉塞を引き起こしたり、寄生虫が皮膚や皮下組織に侵入する「皮膚爬行症」と呼ばれる症状をもたらしたりもします。予防法としては、-3 0℃の冷凍で死滅するとされ、最近はずでに冷凍処理されたものが市場に流通しているようです。

このようなホタルイカ寄生虫による症例は、これまでホタルイカ生食の習慣がなかった地方の都市からも報告されており、また漁獲高と寄生虫のホタルイカへの寄生率とはあまり関係がないようであります。

特にわが新潟県は、ホタルイカ漁のさかんな富山県とは隣接しているため、ホタルイカが食卓にのぼる機会も少なくないでしょう。こんな話を聞くと「酒のつまみにホタルイカでもちょっと」とは簡単に言えなくなってしまう。恐らく当のホタルイカも、本来の寄生場所とは違った場所に誘い込まれて、きっとビックリしたのではないのでしょうか。

6月のお祝い：

誕生日			結婚記念日		
会 員			夫 人		
淵岡 茂	2		坂本 敏子	7	松永 昌一・紀代子 6
本間建雄美	9		山上 和子	13	小畠 茂男・弘子 6
石川 勝行	13		小田由美子	25	岡田 健・美代子 6
柄沢 憲司	25		佐藤 君子	28	山本 賢・みち子 12
佐藤 弘志	26				久保 博・サチ子 15

6月5日例会： クラブ協議会「委員会開催」

6月12日例会： 卓話地区社会奉仕大委員長 梨本清一会員

6月19日例会： 「今年度を振り返って」山崎 勲会長

6月26日例会： 夜例会「会長幹事慰労会」於饒心亭おゝ乃 18：30点鐘予定

山 崎 勲 君 舞妓来条を祝って

中 條 耕 二 君 山崎年度の記念すべき舞妓はんの会の前に卓話を担当させて頂き光栄です。

外 山 晴 一 君 京情緒を楽しみましょう。

佐 藤 文 夫 君 中条A・G御苦労様です。日頃の御無沙多を謝して、

山 中 正 君 家庭会合開催大変お世話になりました。

大 橋 政 雄 君 ボックスに協力

羽 賀 一 史 君

帰 山 忠 義 君 ボックスに協力

落 合 益 夫 君 山崎年度の素晴らしい例会に感謝して、

駒 形 実 君 舞妓さんを見れるのを楽しみにしております

石 川 勝 行 君 今日は本場京都のすばらしさを越後の三条でできるなんて。

佐 藤 啓 策 君 舞妓さんを迎へて京都の雰囲気を楽しみたいと思います。

堀 川 正 幸 君 舞子さんに期待して、

岡 田 健 君 B O Xに協力

分水ロータリークラブ訪問

平成13年 5.日29日 於 大栄信用組合本店
例会終了後、次年度会長、幹事と30分間、野沢ガバナー公式訪問について事前打合わせをしました。

公式訪問前のクラブ協議会は8月7日、野沢ガバナー公式訪問は9月4日に決定しました。

分水R Cでは、次年度は不平不満のないロータリークラブを目ざして運営されとの事。

又、日頃目立たない委員会の活性化に取り組んで行きたいとの事でした。

A G同行者 長谷川恵慈
卓 話： A G事前訪問卓話 第四分区次年度A G中條耕二会員

ロータリークラブに入会させて頂いたのは1964年である。光陰矢の如し、37年を経過した。各委員長、幹事、会長を歴任し、見附R・Cの拡大に奔走し、更に三条R・Cから藤田ガバナーを輩出した時に、栄町にクラブを作る予定が急遽、三条北クラブの誕生となり、初代会長の荣誉に浴した。それから15年の歳月が流れた。

21世紀の始まりに当たり、アシスタントガバナーを引き受けろとの御指示を頂き、山崎年度で会員のご推薦を頂き、いよいよ7月から稼働に入る。

今日はアシスタントガバナーことA Gを引き受ける心構えとロータリーについて話をせよとの山崎会長の命令であり、やむを得ず引き受けたが、会場も料亭、松木屋さんであり、この後は京都からわざわざご招待した舞妓はんを囲む集いであり、生涯こんな例会は珍しいと思いながら、堅い話と軟らかい話を混ぜながら、攻めを果したいと思っている。

21世紀に入り、ロータリークラブも大きく変わろうとしている。規定審議会での例会は月2回、一業種から一名の枠の拡大、出席率を下げても良いとか、我々から見るとロータリーの良さを失うことから始まり、2560地区もリーダーシッププランの採用により、ガバナーに替わってAGが公式訪問するとか、IT革命がロータリーに入り、ガバナー月信をメール化するとか、IMに力を入れるとか、AGの責任は拡大し、従来の分区代理から大幅に権限も増えた。

時代はバブル処理も終わらずに新しい世界に入って来た。

小泉内閣が誕生し、バブル銀行群に対し、ここ2～3年で不良債権をなくせ、消費税も5%から上げる機運である。

今迄、鎮痛剤の国債発行は制限し、公共投資の見直しをしながら、ものづくりにもアジア各国との経済戦争の様相を呈してきた。

企業は筋力も意欲も衰えてきた。ロータリーの退会者はあとを絶たず、増強しなければだめだ。経費は節減する中でのAGの引き受けである。

結論は日本について嘆く前に、自らの生き方を、生き様を見直し、デジタルネットワーク社会というIT革命について行かなければならない。ダーウィンの進化論をもって生き残ることが大切だと言う人にあやかり、自らがその変化の潮流を的確に嗅ぎとって、変るための“筋トレ”をする必要に迫られてきた。

日本は工業化社会の終着駅で立ちつくしている。日本の経済は明らかに閉鎖的社会から開放的経済となり、国際的競争時代に入ったと言っても過言でない。労働集約型社会の終焉である。

人生はドラマである。

今を楽しんで生きよう。というのが私の人生観である。今を楽しめない人は先の未来を楽しめない。今日の例会はそういう意味で貴重な例会行事である。

京都から情報文化を持ち込んでこられたのである。

後半は私の趣味の小唄について話をしながら、三条花柳界の今昔についてお話をしてみたい。

悲しいにつけ、嬉しいにつけ飲むのが酒である。

三ゴ、と言われた時代、戦後、ゴルフ、碁、小唄を交流の場としており、今もゴルフは社交上の大切な親交の場である。その人の性格や生き方などがわかる程であり、その上酒が入ると唄は更にその人の人格まで溯及する。

飲む、打つ、買うという言葉もあるが、今は静かに飲むが、あたりさわりのないカラオケが一番良いと思う。酒の効力もあるが、間違い水になることもあるので気をつけたいと思っている。

三条の歴史については呉服屋さんが多いのが特長である。客をもてなすのは自分の家でもてなしていた。料理屋への案内は非礼であると、明治時代であったようだ。

商家は京阪地区の商家のつくりをまねたようである。土間があり、一直線であり、間口が狭く、奥行きが長い。

同業者ばかりのつき合いはどうしても視野が狭くなってくる。日本は外国人が非常に少ない国である。群れてばかりいないで、なるべく単独行動をとるように努めることである。相手の立場になって考える。これはロータリーの中の重要なことである。

相手がどう考えて、今日の例会を迎えているか。

三条の貸座敷営業は国の売春禁止法によって昭和33年3月末日をもって廃止となった。戦前戦後の若い人たちの遊び方が、この日をもってバー、キャバレーの女性へと移っていった。

芸者は自分の月謝で芸を習い、立派な和服姿で座敷に出る。しかし今は芸者の踊りを理解し、今日の出来は良かったとか評価できる人は何人いるか。京都は井上流で新潟は市山流が宗家と理解している人はいるか。今は必要ないのだ。江戸文化の継承等、三条の藤間流が市山流と交互に披露し、競い合っていること、お座敷で踊る前の緊張感や、お稽古の厳しさ、礼儀作法、先輩後輩の上下関係など少し解ると面白さも増してくる。

外国の考え方や文化の違い、経営の違い迄、日本らしさは失われてきた。国際化の波は、そんなゆとりは更々ないようだ。

鶴八鶴次郎

心して、われから捨てし恋なれど

堰きくる涙堪えかね、優さを忘れん杯の、

酒の味さえほろ苦く

鶴八鶴次郎、大正物、昭和13年1月明治座、川口松太郎作（昭和10年第一回直木賞受賞作品の脚色）、鶴次郎（花柳章太郎）、鶴八（水谷八重子）、新派二番目の当り狂言として、昭和三十四年十月、千回上演記念を演舞場で催した。

時間の制約もありますので、みんなで昔流行った粋な小唄二題を唄ってみたいと思います。

味

飲めば、飲む程、酒の味

語り 明かせば 人の味

男が男に惚れたあ 味

どうした拍子

どうした拍子か あなたという人

にくて にくて たまらない程

好きな一のよ

会 員 の 声： 山本 賢

ゴールデンウィークまっただ中の5月初め、私が病院で当直をしておりますと、顔をゆがめ、腹